



「大阪屋」のあゆみ —御菓子づくりにこめた祈り—

福井 清

大阪屋の福井でございます。今日の私の話は、気楽に菓子屋の戯言だと思って聞いていただければと思います。

大阪屋の歴史というと、家祖は戦で負けて親戚を頼ってここに来たそうです。大阪屋初代のご先祖様は、福井三郎右衛門と言います。大阪の錢屋（錢屋文衛門）さんで菓子修行をして、津軽2代藩主信枚公に家系図を差し出したそうなので、家には家系図はございません。侍であって、逃げてここまでできることは分かっていますけれど、それ以前はどんなことをやっていたのか分かりません。分からぬのが華だと思っています。

初代が修行した錢屋さんは、正しくは「高岡丹後藤原福住」といいます。お店の商標を寛永通宝にしていたことから錢屋さんと呼ばれるようになったそうです。大阪市内最古のお菓子屋さんで現在も営業しております。このお菓子屋さんで私どもの初代から11代まで代々修行をしたそうです。錢屋さんの創業は寛永元年（1624年）だそうでして、私ども大阪屋の創業は、寛永7年（1630年）ということになっております。7年しか違わないため、果たして修行に行ってすぐに創業ができるのかと疑問が残ります。

錢屋さんで有名なのが酒饅頭で、麦饅頭より日持ちするわけで、蒸し直しても食べられますし、硬く



（平成三十一年一月二十一日、弘前市立図書館主催の市民講座
でお話中の福井清さん）

なったら焼いても食べられます。

大阪屋で最初に復活させてつくったのが酒饅頭です。うちの古い資料には「本饅頭」と書いてあります。これが厄介な代物でありまして、かつてはお酒を造るのと同じように作っていたそうなのですが、今は税制上から酒造免許がいるそうです。それで私は、料理屋さんで使われる酒種でつくるのですけれど、味は出るけれど香りが出ないんです。復活させてみたのですが、本当に面倒なものでした。簡単に復活させるとはいっても最初からガツンと頭をたたかれまして、また一からやり直しをかけられるみたいなところがあるんです。

江戸時代からつくられているのは、「竹流し」と「冬夏」。つくる材料はほとんど昔のままです。主原料は麦粉と砂糖です。氷砂糖を溶かした蜜を麦粉に混ぜて、お蕎麦をつくるように麺棒で延ばすんです。その後で手粉として蕎麦粉をまぶしていくわけです。そうするとちょうど延ばしたときに粉が焼けて、香ばしい匂いに変わるんです。

菓子づくりというのは、昔からお茶・お花・俳句全般を極めた人でなければだめだったそうです。私なんて下の下ですから今から勉強するのはなんですが、追いついていきたいと思います。

（大阪屋 第13代当主）

※福井清さんのお話を弘前図書館が抽出、編集いたしました。





おすすめ本の紹介

※書影掲載については全て出版社の許諾を得ています。

◆『ひとりでえほんかいました』

くすのき しげのり／作 ゆーち みえこ／絵(アリス館)

【内容紹介】

かおりちゃんはお誕生日に「ひとりでおかいものけん」を持って、本屋さんでひとりで絵本を買います。何度も来ている本屋さんなのに、今日はいつも違って見える…おもしろそうなコーナーに足を止めては、「そうそう。わたしは、えほんをかわなくちゃ」と思い出します。かおりちゃんは、絵本を買うことが出来るかな…？



◆『うそつきの天才』

ウルフ・スタルク／著 菱木 晃子／訳
はた こうしろう／絵(小峰書店)

【内容紹介】

ウルフ・スタルクの短編集です。ずる賢い主人公ウルフとその軽快な語り口が、ついても“良い嘘”と“悪い嘘”を楽しく表現してくれます。

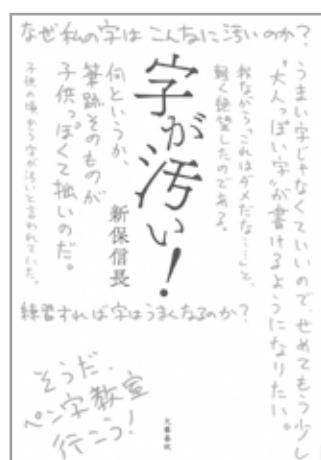
友達や大人達とのやり取りでは「ウルフ、口が上手いな」と思わず頬を緩めてしまいます。子どもから大人まで楽しめる児童書です。特に作中の食べ物の描写は秀逸ですので、注目してみてください。

◆『字が汚い！』

新保 信長／著(文藝春秋)

【内容紹介】

自分の字の汚さを痛感した著者が、「大人っぽくいい感じの字」を書けるようを目指しました。著者がペン字練習帳で練習する様子や、時代による文字の流行などが紹介されています。様々な方の直筆の文字が載っているので、自分の字と比べてみるのもおもしろいでしょう。自分の字にコンプレックスを感じている人におすすめの一冊です。



今回の図書紹介は小川結運、相馬千恵美、斎藤佳那が担当いたしました。

おすすめ図書はFMアップルウェーブ(毎日9時台・18時放送)、広報ひろさき(毎月1日号)でも紹介中!
お気に入りの1冊を探してみてください!

ON AIR



 **予約図書上位ランキング** (2018年2月4日現在) 

順位	書名	著者名	予約人数
①	マスカレード・ナイト	東野 圭吾	54人
②	九十歳。何がめでたい	佐藤 愛子	52人
③	蜜蜂と遠雷	恩田 陸	50人
④	この世の春 上	宮部 みゆき	48人
⑤	この世の春 下	宮部 みゆき	47人
⑥	おらおらでひとりいぐも	若竹 千佐子	32人
⑦	屍人荘の殺人	今村 昌弘	29人
⑧	盤上の向日葵	柚月 裕子	28人
⑨	日の名残り	カズオ イシグロ	25人
⑩	漫画君たちはどう生きるか	吉野 源三郎(原作)	23人

※図書館では、上記の本を寄贈してくださる方を募集しています。

平成30年3月～平成30年5月 移動図書館車「はとぶえ号」の巡回予定

曜日	火		水			金			土		
巡回ステーション	新和小学校	三和小学校	学へ附属園正門前町	和徳小学校	大成小学校	第三大成小学校	東目屋小学校	松原(cope)駐車場	文京小学校	城東(青森銀行城東支店駐車場)	青山(ユニバース堅田店駐車場)
開始時刻	10:00	12:45	10:00	13:15	14:10	15:10	10:05	13:40	14:45	10:00	13:30
終了時刻	10:40	13:25	10:40	13:45	14:50	15:30	10:35	14:30	15:15	10:40	13:50
巡回日	3月6日 4月3日 5月1日	3月20日 4月17日 5月15日	3月7日 4月4日 5月2日	3月21日 4月18日 5月16日	3月9日 4月6日 5月4日	3月23日 4月20日 5月18日	3月10日 4月7日 5月5日	3月24日 4月21日 5月19日			
曜日	火		水			金			土		
巡回ステーション	裾野小学校	小友小学校	安原(マックスバリュ安原店駐車場)	城東小学校	相馬小学校	船沢小学校	清水交流センター	弘前市総合学習センター	県営(旧マルエス店舗向かい)	致遠児童センター	樋口(イオンタウン弘前樋口駐車場)
開始時刻	10:00	13:00	10:00	13:40	14:50	12:50	14:30	10:00	13:30	14:20	15:10
終了時刻	10:40	13:30	10:40	14:10	15:20	13:30	15:20	10:40	13:50	14:40	15:30
巡回日	3月13日 4月10日 5月8日	3月27日 4月24日 5月22日	3月14日 4月11日 5月9日	3月28日 4月25日 5月23日	3月16日 4月13日 5月11日	3月30日 4月27日 5月25日	3月17日 4月14日 5月12日	3月31日 4月28日 5月26日			

知っておくと便利！

図書館用語 **用語：ビブリオバトル**

ビブリオバトルとは、読んで面白かった本を持ち寄って、順番にその本を紹介し合う新しいコミュニケーションゲームのこと。「知的書評合戦」とも呼ばれます。すべての本の紹介が終わった後、観客はどの本が読みたくなつたか投票を行い、その得票数でチャンプ本が決まります。今年度は弘前図書館でも開催され、参加者である高校生たちがおすすめする本を思い思いに紹介し、盛り上がりをみせました。



各図書館でおこなわれたイベントの様子

弘前図書館



12月23日～25日 ぬいぐるみのおとまり会 in 弘前図書館

12月23日から25日まで弘前図書館では初となる「ぬいぐるみのおとまり会 in 弘前図書館」を開催しました。ぬいぐるみのおとまり会には、20体（個）のぬいぐるみが2泊3日にわたって弘前図書館に泊まり、いろいろな体験をしました。初日の23日はお昼寝の後、弘前図書館を飛び出して、子ども絵本の森や岩木図書館、移動図書館車はとぶえ号へ行ってきました。



最初はスタッフによるおはなし会。『まどから★おくりもの』と『ぬいぐるみのミュー』の読み聞かせをしました。ぬいぐるみも眠くなってきたところで、子どもたちにも絵本を読んでぬいぐるみを寝かしつけてもらい、この日はお別れしました。



お昼寝から起きたぬいぐるみは、車に乗って出発しました。一生懸命、本を運ぶのを手伝ったり、子ども絵本の森と岩木図書館に本を届けたりしてくれました。

はとぶえ号では、なんと車の運転にチャレンジ!!



弘前図書館では本の貸出をしたり、地下の書庫を探検して棚に挟まってしまったり…

24日のクリスマス・イブにはクリスマスパーティーを行い、25日の朝にはサンタさんからぬいぐるみたちにプレゼントが届いていました。

ぬいぐるみたちがおとまり会で体験した様子は、ミニアルバムにして子どもたちにプレゼントしました。



弘前図書館

11月23日
小学生に贈るおはなし



今回が2回目の開催です。弘前市立図書館のボランティアの皆さんのがストーリーテリングや、絵本・大型巻き絵・昔話の読み聞かせを行い、参加した56人みんなで楽しい時間を過ごしました。

2018年も11月に開催予定です！

こども絵本の森

12月23日～1月14日
冬休みおはなしクイズラリー



毎回好評のクイズラリー！今回の参加人数は100人でした。絵本クイズや間違い探しを楽しみながら挑戦していました。全問正解者には「おめでとうカード」と「間違い探しのイラストのぬりえ」をプレゼントしました。

次回は夏休みに開催予定です。お楽しみに！

岩木図書館

12月23日 おはなしクリスマス会



読み聞かせボランティア「テラーズ」の皆さんによるクリスマスのためのおはなしからスタート。大人も子どもも聞き入っていました。後半は紙皿を使ったクリスマスリースの工作。サンタの折り紙や綿を貼っての飾りつけ。みんな上手にオリジナルのクリスマスリースを作っていました。



新年の図書館で運だめし！「おみくじ」を作りました



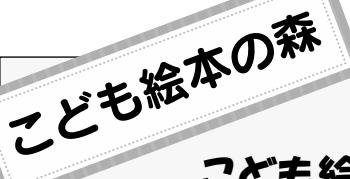
1月4日から14日にかけて、新春企画として本を借りた皆様に、図書館員手作りのおみくじを引いていただきました。大人用は「作家の名言みくじ」。寺山修司や瀬戸内寂聴の今年を生きるヒントになりそうな言葉をピックアップ。子ども用は普通のおみくじ…と思いきや実は少しだけ「超大吉」が入っていました。引き当てたあなたは超ラッキー！



●その他 各図書館でおこなわれたイベント

(平成29年12月～平成30年2月)

日程	場所	イベント名	内容
12/10	こども絵本の森	パパとじいじのための読み聞かせ講習会	お父さん、お祖父さんに向けた読み聞かせの講習会。
12/16	弘前図書館	クリスマスおはなし会	クリスマスをテーマにした読み聞かせやクイズなど。
1/21	弘前図書館	弘前市立弘前図書館主催 第1回市民講座「大阪屋のあゆみ」	大阪屋第13代当主の福井清さんによるお話。
2/23	岩木図書館	はじめてのこぎん刺し教室	初心者の方を対象にした、こぎん刺しのブローチやヘアゴムを作るワークショップ。
2/25	弘前図書館	絵本作家のお話会＆絵本ライブ	絵本作家の永井郁子先生ときだじまごうき先生によるお話会と、歌って踊る楽しい絵本ライブ。



こども絵本の森 読み聞かせボランティア募集

こども絵本の森では、0～3歳児向けのおはなし会で読み聞かせをしてくださる“読み聞かせボランティア”を募集します。

▽応募資格

- ①市内にお住まいの方。市内に通勤・通学されている方。
- ②月に1回以上（1回あたり30分程度）ボランティア活動ができる方。

▽活動内容

えほんのもりのおはなしかい（0～3歳児対象）やブックスタートおはなしかい（0歳児対象）で読み聞かせ・歌・手あそびなどを行う。

▽お問い合わせ先

こども絵本の森
電話：35-0155



大活字本を 大量に揃えました！

大きな活字で印刷され、視力の弱い方や、ご高齢の方にも読みやすい大活字本。このたび弘前図書館では、お客様のご要望にお応えし、大活字本を多数購入いたしました。おかげさまで「新着大活字本」コーナーは大好評で、たくさんのお客様にご利用いただき、置かれている図書は残りわずかになるほどの人気です。小説やパソコンの入門書など幅広く取り揃えています。どうぞご利用ください。








寄せられたご意見・ご要望から

お客様より日々寄せられる声のなかから一部をご紹介いたします。



①学習室利用のマナーが悪いのですが……。

学習室は読書や自習をするための部屋です。フタ付きの飲み物以外は持込みができませんし、食べられません。電源はありませんが、ノートパソコンやタブレットは使うことができます。ただし、打鍵音が気になる方もいらっしゃいますので周囲への配慮をお願いします。

②ロビーのパソコン（インターネット）のルールを守らない人がいます。

次に使いたい方もいらっしゃいますので、お一人様 30 分以内でのご利用をお願いします。
調べものをするためのパソコンです。アダルトサイトやゲームなどのご利用はお断りします。

③トイレにペーパータオルを置いてほしいです。

省資源の観点からハンカチ等の持参をお願いしております。ご協力ください。

④ソファーで寝ねむりをしている人がいるのですが……。

長時間寝ていたりイビキをかいている方には、周りの方への迷惑となるため職員が声をかけています。もしもお見かけになりましたら、職員までお知らせいただけすると幸いです。

⑤月刊誌のカウンター貸しをいつまで続けるつもりですか？利便性を考えてほしい。

雑誌の盗難・紛失が相次いだことから、これまでカウンターでの貸出を行っておりましたが、お客様の利便性を考え、所定の書棚に戻しました。今後は雑誌の紛失や盗難がないことを願うばかりです。

●お客様の声を反映いたしました

ご要望：大文字の本をもっと置いてほしい。

→対応：大活字本を多数購入いたしました。



ご要望：書籍消毒機の横に机を置いてほしい。

→対応：お荷物が置けるよう、小さな台を設置しました。



ご要望：ロビーのパソコンを占有している人がいる。

→対応：順番を待っている方が分かるよう、
パソコンの設置位置を変更しました。

これからもお客様の声を反映しながら、より一層快適な環境づくりに努めてまいります。



図書館のイベントに参加しよう！

弘前市立図書館では今後も、さまざまなイベントを企画しています。

※ 詳細につきましては、順次発表いたします。

日 程	場 所	内 容
5/12(土)	弘前図書館	手作り絵本講習会(講師:絵本作家ささやすゆき先生)
<子どもの読書週間 関連イベント>		
4/23(月)~5/12(土)	岩木図書館	「MOE 絵本屋さん大賞」「日本絵本賞」に関する絵本を展示・貸出
	こども絵本の森	来館者の好きな本をさくらのカードに書いてもらい、その本を展示・貸出

●蔵書点検に伴う臨時休館のお知らせ●

蔵書の点検作業のため、下記の日程で臨時休館させていただきます。

- ・こども絵本の森 3月13日(火)~3月15日(木)
- ・岩木図書館 3月19日(月)~3月26日(月)

※弘前図書館、相馬ライブラリーは通常通り開館しております。



●図書館雑誌スポンサーになってみませんか？●

弘前図書館では図書館雑誌スポンサーを募集しています。雑誌スポンサー制度とは、事業者の皆様による地域社会への貢献活動を目的として、雑誌の購入費用を負担していただき、雑誌カバーの裏面に広告を掲載するものです。

詳しい内容やお申込方法等については、弘前図書館へお問い合わせください。

▽募集時期…随时受付しております。

▽対象…事業者。

※個人は対象と致しません。



今年度は、和電工業株式会社様にスポンサーになっていただきました。

弘前図書館 <p>開館時間 平日 9:30～19:00 土・日・祝日 9:30～17:00 休館日 每月第3木曜日・年末年始・ 蔵書点検期間 電話 32-3794</p>	こども絵本の森 <p>開館時間 10:00～18:00 (祝日も開館します) 休館日 每月第3木曜日 蔵書点検期間 電話 35-0155</p>
岩木図書館 <p>開館時間 平日 9:30～19:00 土・日・祝日 9:30～17:00 休館日 毎週月曜日・年末年始・ 蔵書点検期間 電話 82-1651</p>	相馬ライブラリー <p>開館時間 9:30～17:00 (祝日も開館します) 休館日 每週水曜日・年末年始・ 蔵書点検期間 電話 84-2316</p>

発行：弘前市立図書館 指定管理者 T R C・アップルウェーブ・弘前ベンクラブ共同事業体

